

| | | |
|----|-----------------------------------|----------|
| 形名 | LET-41501-LS9-S0 LET-42501-LS9-S0 | <防湿・防雨形> |
|----|-----------------------------------|----------|

| | | |
|-----------|-------------|----------------------------------|
| 適合ランプ(別売) | 東芝直管形LEDランプ | LDL40S・N/29/38 LDL40S・N/19/25 |
|-----------|-------------|----------------------------------|

このたびは東芝直管形LEDランプシステム照明器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■安全上のご注意

照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

・お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

工事店様へ 施工上のご注意

| | |
|--|--|
| | 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
| | 禁止 <ul style="list-style-type: none"> 器具に表示された電源電圧（定格電圧±6%以内）以外で使用しない。（短寿命、火災の原因） ランプや器具を改造したり、部品を変更しない。（落下・感電・火災等の原因） ランプはガラス製です。取扱いに注意してください。破損によるケガの原因となります。 ランプが破損した状態では使用しない。（落下・感電・火災の原因） |
| | 必ず実施 <ul style="list-style-type: none"> 器具は、5℃～35℃の範囲で使用してください。（火災の原因） アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。 器具の取り付けは、天井直付け専用です。（火災、器具落下の原因） 器具の取り付けは、質量に耐える所に本体表示並びに取扱説明書に従って行う。（器具落下の原因） 電源線接続は、確実に挿し込む。（発熱、火災の原因） 器具の取り付けの際は手袋を着用すること。（けがの原因） |

| | |
|--|--|
| | 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。 |
| | 禁止 <ul style="list-style-type: none"> 器具は軒下などの雨線内の屋側でご使用になれます。振動の強い場所、その他の屋外では使用しない。（絶縁不良、感電の原因） 耐薬品性を確認の上、使用してください。（破損、落下、感電の原因） 海上や臨海部などの重塩害地、沿岸部の塩害地では使用しないでください。部品の腐食の原因となります。 直射日光の当たる場所に使用しないでください。変色・変形・火災・短寿命の原因となります。 器具を密閉した空間に使用しない。（LED短寿命の原因） |

お客様へ 使用上のご注意

| | |
|--|---|
| | 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
| | 禁止 <ul style="list-style-type: none"> ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ること。（感電の原因） ランプ交換の際は、適合ランプ以外は使用しないでください。 ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしない。（火災の原因） ランプはガラス製です。取扱いに注意してください。破損によるケガの原因となります。 ランプが破損した状態では使用しない。（落下・感電・火災の原因） |

| | |
|--|---|
| | 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。 |
| | 禁止 <ul style="list-style-type: none"> 金属部分をクレンザーやたわしでみがかない。（傷、腐食の原因） ベンジン、シンナー等の薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしない。（破損、落下、感電の原因） ランプを清掃する際は、ランプを器具から外して乾いた布でふく。 |
| | 必ず実施 <ul style="list-style-type: none"> お手入れの際は、必ず電源を切ってください。（感電の原因） 器具のお手入れは、乾いたやわらかい布か、水で湿したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。 器具を清掃する際は、ソケット等の樹脂部には、水、洗剤、薬品などは使用しないでください。部品の劣化や感電の原因となります。 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。1年に1回は「安全チェックシート」により自主点検、および定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。（「安全チェックシート」は弊社ホームページに掲載しております。）点検せずに長時間使い続けるとまともに火災・感電・落下などに至る場合があります。 |

| | |
|--|--|
| | お願い <ul style="list-style-type: none"> ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場所があります。 ランプ取り付けには方向性がありますのでご注意ください。 |
|--|--|

■ランプ交換時のご注意

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 器具適合のランプ種類（口金形状）、ワット数をご確認ください。 ランプ交換は必ず電源を切った状態で、ランプ交換後に電源を投入してください。 ランプ寿命末期やランプ故障時などに安全のため電源の安全回路が動作することがあります。この安全回路は、正常ランプ（正常負荷）を取り付けた状態で電源を再投入するとリセットされ、ランプが正常点灯します。 |
|---|

■適合ランプ基本特性（周囲温度（25℃時））

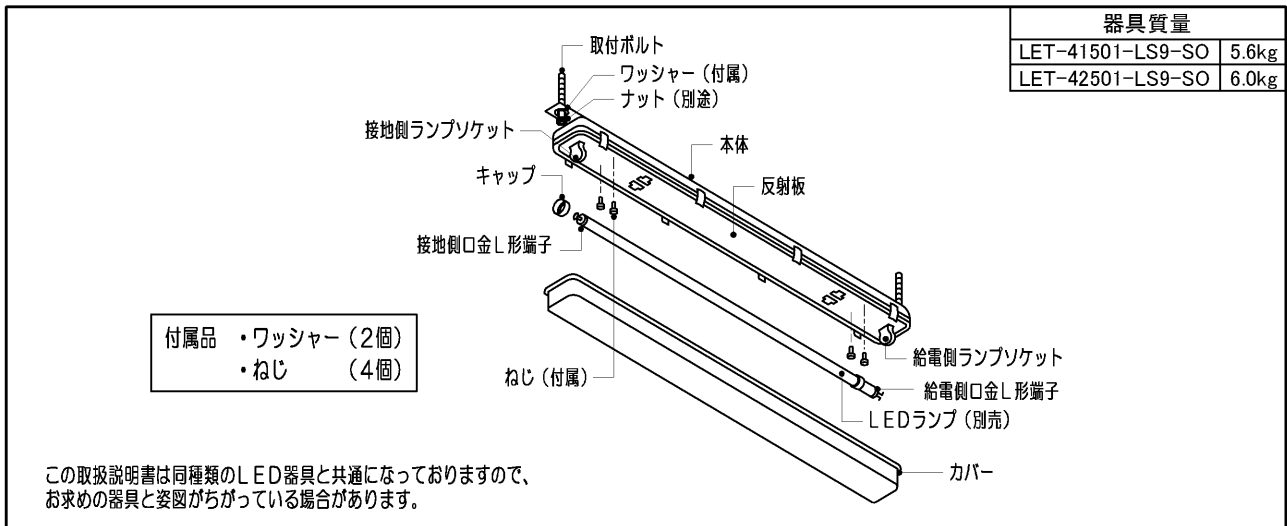
LET-41501-LS9-S0

| ランプ種類 | 定格出力ランプ LDL40S・N/19/25 | | | 高出力ランプ LDL40S・N/29/38 | | |
|----------|---------------------------|-------|-------|--------------------------|-------|-------|
| | 100 | 200 | 242 | 100 | 200 | 242 |
| 入力電圧 (V) | 100 | 200 | 242 | 100 | 200 | 242 |
| 入力電流 (A) | 0.224 | 0.113 | 0.096 | 0.345 | 0.169 | 0.142 |
| 消費電力 (W) | 22.0 | 22.0 | 22.0 | 34.0 | 33.0 | 33.0 |

LET-42501-LS9-S0

| ランプ種類 | 定格出力ランプ LDL40S・N/19/25 | | | 高出力ランプ LDL40S・N/29/38 | | |
|----------|---------------------------|-------|-------|--------------------------|-------|-------|
| | 100 | 200 | 242 | 100 | 200 | 242 |
| 入力電圧 (V) | 100 | 200 | 242 | 100 | 200 | 242 |
| 入力電流 (A) | 0.419 | 0.210 | 0.178 | 0.645 | 0.317 | 0.264 |
| 消費電力 (W) | 41.5 | 41.0 | 41.0 | 64.0 | 62.5 | 62.5 |

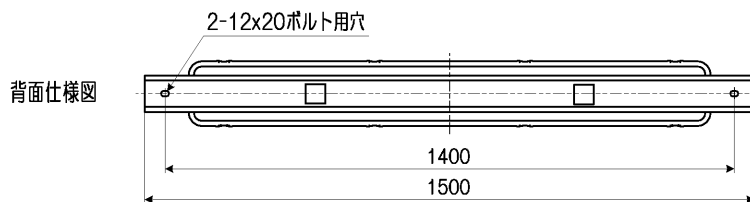
■各部のなまえ



■器具の取り付けかた

1 器具の取り付け寸法

(単位mm)



2 器具の取り付け準備

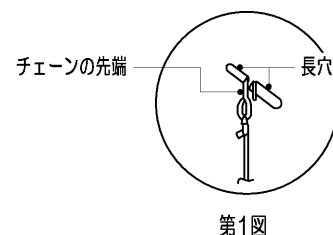
- ① カバーを本体よりはずしてください。(はずしかたは、**4**カバーの取り付けかた・はずしかたを参照)
- ② 反射板取り付けツメをつぼめて反射板をはずしてください。

3 器具本体の取り付け

- ① 本体を取付ボルトで確実に取り付けてください。
(取付けボルトはW3/8またはM10を使用し付属のワッシャーを必ず入れてください。)

不備がありますと、器具落下の原因となります。

- ② 本体に取り付いているチェーンの先端を反射板の長穴に引っ掛けて反射板を本体に吊り下げてください。(第1図)
チェーンの先端は、はずれないようにペンチなどで曲げてください。

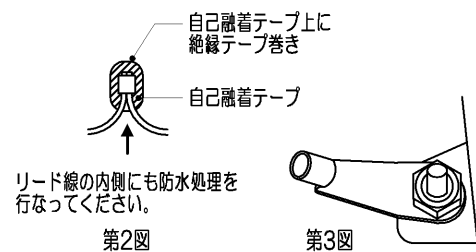


- ③ 電源プッシュ中央部をカットして電源線、アース線を電源線引込み口より引込んで電源線と口出線を接続してください。接続部は自己融着テープ・絶縁テープを使用して、絶縁処理・防水処理を確実に行ってください。(第2図)

接続の絶縁処理・防水処理に不備がありますと不点灯・感電・火災の原因となります。

電源線引込み口は、シール処理してください。

不完全な場合とリリースボタン以外を押した場合は、接触不良による発熱、火災、感電の原因となります。

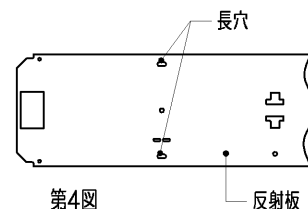


- ④ 接地端子を利用し、D種(第三種)接地工事を行なってください。(第3図)

- ⑤ 反射板の取り付け穴を、本体反射板取り付けツメに合わせて、反射板を本体に押し上げて、確実に取り付けてください。

不備がありますと、落下の原因となります。

- ⑥ 反射板の長穴(4ヶ所)は付属のねじで確実に取り付けてください。(第4図)

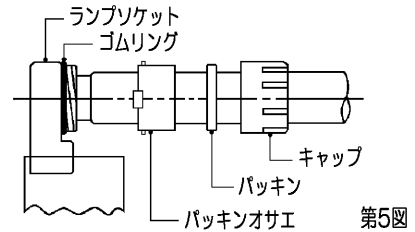


■ 器具の取り付けかた

⑦ ランプにキャップ（パッキン・パッキンオサエ）をはめ込んでください。（第5図）

⑧ LEDランプの接地側口金端子を接地側ランプソケットに差し込んだ後に、給電側ランプソケットを持ち、器具端部側に広げながら給電側を差し込んでください。そして90°回転させランプを確実に取り付けてください。（第6図）

不備がありますと、落下の原因となります。

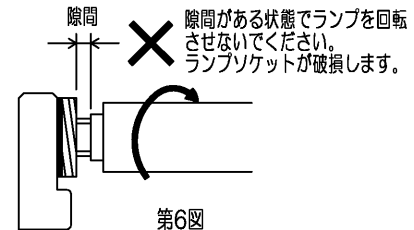


第5図

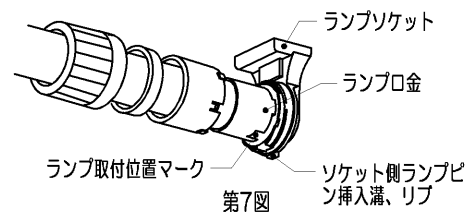
⑨ LEDランプの正常取付状態は、ランプロ金のランプ取付位置マークがランプソケットのランプピン溝、リブと同じ位置になるようにランプを回転させ調整してください。（第7図）

⑩ ランプソケットのゴムリングがキャップでかくれるまでしっかり締め付けてください。

締め付けに不備がありますと、防水性が低下します。



第6図



第7図

4 カバーの取り付けかた・はずしかた

カバーを取り付ける場合

① 本体にカバーを確実に合わせてください。

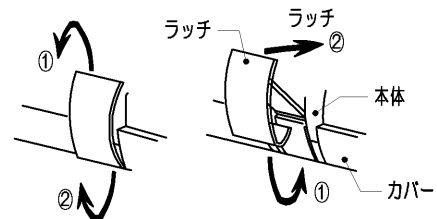
不備がありますと、水、ほこりの侵入落下の原因となります。

② ラッチのカバー側先端部をカバーに引っ掛けてラッチを本体側へ押し倒してください。（パチンと音がするまで押し倒してください。全数(8ヶ所)確実に取り付けてください。）

カバーをはずす場合

① ラッチの本体側先端部を引っ張ってください。

② ラッチのカバー側先端部をカバーよりはずしてください。



カバーのはずしかた

カバーの取り付けかた

| 種類 | 薬品 | 適応性 | 種類 | 薬品 | 適応性 | 種類 | 薬品 | 適応性 | |
|-------------------|---------------|-----|----|-----------------|-------|-----|------------------|-----|-------|
| 有機物質 (アルコール剤等) | ベンジン | × | 酸性 | 10%塩酸 | ○ | 中性塩 | (15%) 塩化カルシウム | ○ | |
| | ヒマシ油 | ○ | | 40% (35%) 塩酸 | × | | 10%塩化マグネシウム | ○ | |
| | メタノール | × | | 10%酢酸 | ○ | | 10% (15%) 塩化カリウム | ○ | |
| | インプロピルアルコール | ○ | | 50%酢酸 | × | | 10%塩化ソーダ | ○ | |
| | (95%) アセトン | × | | 10% (30%) 過酸化水素 | × | | 15%塩化ナトリウム | ○ | |
| | ベンゼン | × | | 10%硫酸 | ○ | | 15%塩化アンモニウム | ○ | |
| | エチルアルコール | × | | 70% (50%) 硫酸 | × | | 15%炭酸ナトリウム | ○ | |
| | (95%) クロロフォルム | × | | 10%硝酸 | ○ | | 10%アンモンニア水 | ○ | |
| | トルエン | × | | 20% (30%) 硝酸 | × | | 5%苛性ソーダ | ○ | |
| | シンナー | × | | 30%蟻酸 | ○ | | — | — | |
| | ガソリン | ○ | | | | | | | |
| | メチルエチルケトン | × | | | | | | | |
| | 37%ホルマリン | ○ | | | | | | | |
| | | | | | [適応性] | | ○…使用可 | × | …使用不可 |

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)

携帯電話 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証とアフターサービス

弊社ホームページに掲載のメーカー保証規程をご確認ください。
修理を依頼されるときは『修理サービス規程』をご確認ください。

メーカー保証規程：https://www.tlt.co.jp/tlt/support/warranty/warranty_policy.htm

修理サービス規程：https://www.tlt.co.jp/tlt/support/repair_service/repair_policy.htm

ご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店（工事店）または弊社
ご相談センターにお問い合わせください。

その際は商品の形名、お買い上げ時期、故障の状況などをお知らせください。



メーカー保証規程



修理サービス規程

保証について

- ・メーカー保証期間は、商品お買い上げ日より（引き渡し日）3年間です。但し、リモコンなどの付属品は、製品の保証期間にかかわらず、1年間です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

※材料の終息等により、保有期間前に修理できない場合があります。

東芝ライテック株式会社

〒212-8585

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

0034686B